

主催：A4M JAPAN

協賛：後日発表予定

アンチエイジングアワード 2019

A4M JAPAN Anti-Aging Awards 2019

企画趣意書

2019年9月10日更新

A4M JAPAN アンチエイジングアワード実行委員会

主催：A4M JAPAN

協賛：後日発表予定

アンチエイジングアワード 2019

A4M JAPAN Anti-Aging Awards 2019

受賞者発表

2019年9月18日

大賞受賞者—A4M JAPANアンチエイジングアワード2019

■中村 泰士さん（作詞・作曲家・歌手／80歳）



【選考理由】

2019年は、傘寿を迎えた節目の年。満80歳にあわせて、現役歌手として年間80ステージ達成に、向けて邁進中。また、作詞・作曲家としても、ベテラン、新人を問わず、楽曲提供にも精力的に取り組む、プライベートも充実した毎日を送っている中村泰士さん。

まさに、「健康長寿」時代を具現化するライフスタイルに、老若男女を問わず勇気付けられている存在です。また、早くからシニア向けの音楽や生活の提案活動も行ってこられました。

そのアンチエイジングスピリッツを称えると共に、ますますのご健勝とご活躍を祈って、大賞を授与させていただくこととなりました。

【プロフィール】

1939年生まれ。1957年歌手としてデビュー。1968年、佐川満男の「今は幸せかい」で作曲家に転身。1972年ちあきなおみ「喝采」。1982年細川たかし「北酒場」で日本レコード大賞を2度授賞するなど、一躍ヒットメーカーとなる。

2001年「シニアライスポップスツアー」を開始。2017年大阪城ホールにて1万人の歌謡曲を総合プロデュース。2018年大阪観光大使に任命。代表曲は、園まり、佐川満男、いしだあゆみ、ヒデとロザンナ、ザ・ピーナッツ、松崎しげる、桜田淳子、五木ひろし、石川さゆり、チェリッシュなど、枚挙に暇がない。

奨励賞受賞者—A4M JAPANアンチエイジングアワード2019

■鈴木 徹さん（アスリート・39歳）



【選考理由】

日本初の片下腿義足の走り高跳び選手として、2000年シドニーパラリンピックに日本代表として出場して以降、五大会連続入賞を果たし、2017年の世界パラ選手権大会では、銅メダルを獲得されました。

2012年のロンドンパラリンピック前には、膝に重度の故障を抱え、引退寸前まで追い込まれましたが、アンチエイジング療法のひとつであるPRP療法により、完全復活。

その後、アジア人初の2m越えジャンパーとなるなど、第一線で活躍を続けています。

2020年の東京パラリンピックのメダル候補として連続出場が期待されているパラリンピアンの中の鉄人として、奨励賞の授与を決定いたしました。

【プロフィール】

1980年生まれ。中学、高校時代はハンドボール部に所属し、国体にも出場し3位入賞。

高校卒業直前に、交通事故により、右足膝下11センチを残して切断。大学を一年休学し、義足のリハビリを行う中で、走り高跳びを始める。競技を開始してから3ヶ月でシドニーパラリンピックの大会参加基準である1m73cmを越え、日本人初の走り高跳び選手として出場を果たす。

シドニー、アテネ、北京、ロンドンパラリンピックに出場し、4大会連続入賞。

主旨ーA4M JAPANアンチエイジングアワードとは？

A4M JAPANアンチエイジングアワードは、
主催者であるA4M JAPAN (WAAIM) が、
世界有数の超高齢化社会となった日本において、
アンチエイジング医学分野やアンチエイジングスピリッツについて、
広く認知・普及を図り、正しい理解のもとに、
健康長寿社会を創造することを目的に制定されたものです。

A4M JAPANアンチエイジングアワードには、
「大賞」「奨励賞」「功労賞」などの授賞部門があり、
部門別に毎年1回選出、表彰される賞です。

選考基準—A4M JAPANアンチエイジングアワード

A4M JAPANアンチエイジングアワード 各部門の受賞者は、
A4M JAPAN アンチエイジングアワード 選考委員会により
各候補者の中から厳正に選考し、決定されます。

(尚、選考委員会の選考過程は非公開とさせていただきます。)

「大賞」「奨励賞」「功労賞」などの他にも、その年々で「国際賞」
「学術賞」「特別賞」などを選出し、表彰する場合があります。

各賞基準－A4M JAPANアンチエイジングアワード

■大賞－1名

日本を拠点に活動し、アンチエイジング医療やその考え方、イメージ、スピリッツを啓蒙、普及されたと評価された方。その象徴となる方。

■奨励賞－1名～

日本を拠点にスポーツ、音楽、芸術、文学、政財界、芸能など各界での活躍が、アンチエイジングスピリッツに相通じ、その発展、普及に寄与されたと評価された方。

■功労賞－1名～

日本におけるアンチエイジング医療の発展や認知普及に貢献いただき、アンチエイジングスピリッツに相通ずると評価された方。

発表・授賞式—*A4M JAPAN*アンチエイジングアワード2019

■受賞者発表

*A4M JAPAN*アンチエイジングアワード2019 の受賞者発表は、2019年9月初旬に行います。

■授賞式

*A4M JAPAN*アンチエイジングアワード2019 の授賞式は、2019年10月26日（土）～27日（日）に東京都・ベルサール東京日本橋で開催される「**A4M国際学会 日本会議2019**」で行われる「**懇親会（アンチエイジングガラパーティ）**」（10月26日午後6時半～）内で、受賞者をお招きして実施致します。

■受賞記念トークイベントの実施、取材対応

2019年10月26日（土）A 4 M国際学会 日本会議2019共催展示会場内特設ステージにおいて、大賞受賞者及び奨励賞受賞者の受賞記念トークイベントを実施いたします。

主催者・選考委員会①－*A4M JAPAN*アンチエイジングアワード

■主催者－*A4M JAPAN*

*A4M JAPAN*アンチエイジングアワード の主催者である*A4M JAPAN* は、一般社団法人国際先進医療学会（WAAIM）の分科会として発足した団体です。

世界百数十カ国、二万六千人以上の会員を擁する世界最大級のアンチエイジング医学会である米国の**A4M (American Academy of Anti-Aging Medicine)** との緊密な連携により、唯一の日本窓口として、アンチエイジング医学の研究、最新情報の発信、啓蒙、普及、認定医・師の育成、様々な学会、セミナーの開催などを行っています。

主催者・選考委員会②—A4M JAPANアンチエイジングアワード

■主催者・選考委員会—一般社団法人 国際先進医療統合学会 (WAAIM)

設立 2017年10月

代表理事 松山 淳 (医療法人社団 松寿会 理事長)

理事 柳澤 厚生 (一般社団法人日本オーソモレキュラー医学会 代表理事)

中井 進昭 (社団法人日本医学アンチエイジング協会 代表理事)

上符 正志 (銀座上符メディカルクリニック 院長)

藤森 徹也 (オルソクリニック銀座 院長)

森永 宏喜 (森永歯科医院 院長)

細野 孝郎 (医療法人聖光園細野診療所 所長)

監事 松山 夕稀己 (米国抗老化医学会日本支部支部長)

HP <http://waaim.or.jp>

事務局 兵庫県神戸市中央区北長狭通5-1-2 太陽ビル6F601号室

TEL:078-335-6350 FAX:078-335-6359 Mail:info@waaim.or.jp

協賛—A4M JAPANアンチエイジングアワード

■協賛社 後日発表予定